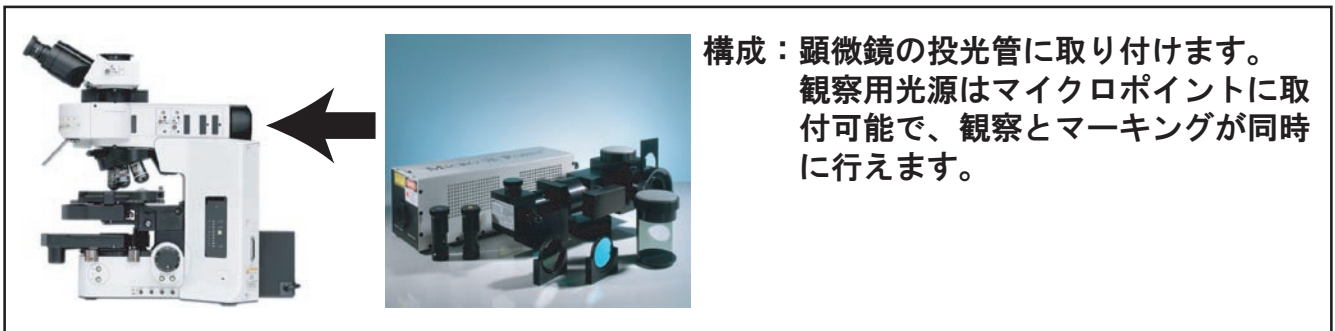
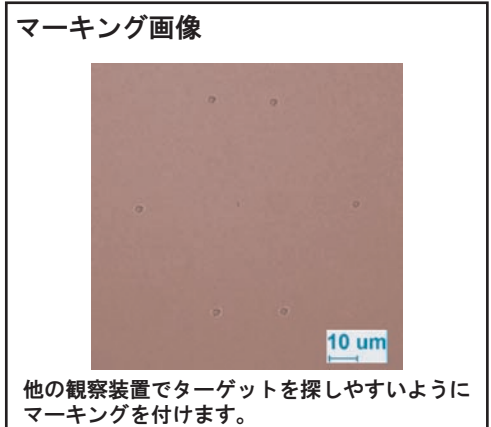
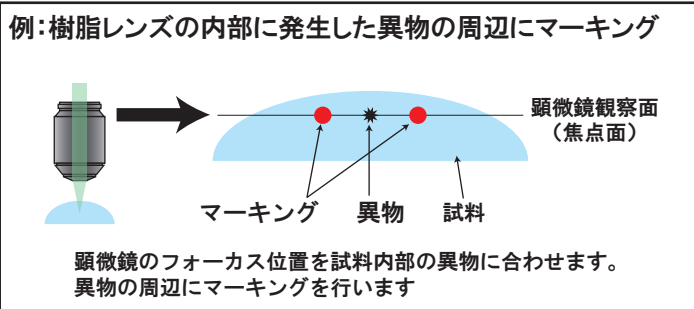


## マイクロポイントを使用して透明素材の内部にマーキング

光学顕微鏡に取り付けたマイクロポイントを用いて、観察している試料の表面はもちろん試料の内部にマーキングが可能です。

### 【概要】

マイクロポイントは光学顕微鏡の反射光源ポートに取り付けて使用する装置です。顕微鏡観察している面と同じZ位置にマーキングを行うことができます。通常は試料の表面に顕微鏡のフォーカスを合わせて観察しながらマーキングを行います。光を透過する素材の場合は試料の内部の異物にフォーカスを合わせてマーキングを行うことが可能です。SEMやAFM観察の前処理として、またFIBによる断面出しの目印として有効です。



### 【特徴】

- ・各メーカー光学顕微鏡へ取り付けが可能
- ・使用中の顕微鏡へ追加可能
- ・最小スポット径は約0.3μm\*1
- ・使用する波長を選択(365nm~600nm)\*2
- ・観察と同時に使用可能

\*1:有効値は条件により異なります。  
\*2:指定がない場合は435nmPeakです。

### 【用途】

- ・FIBによる断面出しの目印
- ・SEMやAFM観察の前処理

### 【内部マーキング対象】

- ・ガラス
- ・樹脂、ポリマー
- ・レンズ、フィルム
- ・その他、透明な素材

※試料、顕微鏡仕様等の条件によりマーキングできない場合がございます。  
※予告なく外観・仕様変更される場合がございます。